

2022 年度「水道管凍結アラート」アンケート結果

【2022 年度サービス提供期間】

2022 年 12 月 23 日～2023 年 3 月 24 日

【アンケート調査概要】

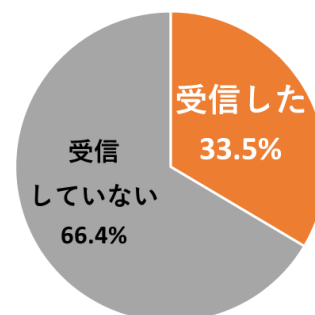
- ①対象者：ieho いえほ全契約者（凍結アラートの配信有無問わず）
- ②方法：メール配信によるインターネット調査
- ③期間：2023 年 4 月 7 日～4 月 20 日
- ④回答率：13.9%

1. 実際に水道管凍結アラートメールを（1 回でも）受信されましたか？（いずれか一つ）

受信した：33.5%

受信していない（メールに気がついていない場合も含む）：66.5%

* 正確に分析するため、温暖な地域のお客様にもアンケートを送付しています。



1.① 1.で「受信した」と回答された方に質問します。

水道管凍結アラートメールは 8 日間以内に凍結の可能性が高い場合にメールをしていましたが、精度（的中率）を教えてください。（いずれか一つ）



精度が高い	凍結の可能性が高そうな時にメールが届いた	48.4%
やや精度が高い	凍結の可能性が多少ありそうな時にメールが届いた	34.1%
やや精度が低い	凍結の可能性があまりなさそうな時にメールが届いた	13.5%
精度が低い	凍結の可能性が全くなさそうな時にメールが届いた	4.0%

1.② 1.で「受信した」と回答された方に質問します。

水道管凍結アラートメールを受信後、実際に凍結対策はされましたか？（いずれか一つ）

対策をした	31.0%
対策はしなかったが、凍結した場合の対処方法を確認した	27.0%
対策しようとは思ったが、（面倒等が理由で）しなかった	10.3%
対策する必要はないと思ったし、しなかった	27.8%
その他	4.0%

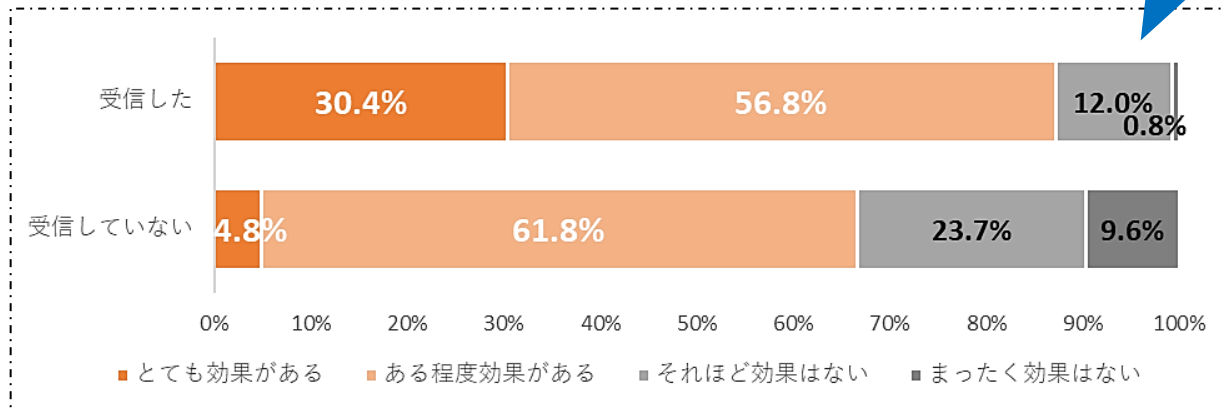
（その他意見）全館空調のため対策が不要（予防済）、常に対策している等

2. 水道管凍結アラートメールは効果がある（あった）と思いますか？（いずれか一つ）

とても効果がある	13.8%
ある程度効果がある	59.8%
それほど効果はない	19.7%
まったく効果はない	6.6%

アラートを受信した方の
87.2%（30.4%+56.8%）
が効果ありと回答

（参考）設問 1.「ieho いえほ」水道管凍結アラートメールの受信有無 × 設問 2.アラートメールの効果



2.① 2.で「とても or ある程度効果がある」と回答された方に質問します。その理由を教えてください。（いずれか一つ）

事前に対策ができる	56.7%
普段から対策をしているが、忘れる場合もあり、意識が高まる	23.1%
凍結した場合の対処方法が確認できる	19.1%
その他	1.1%

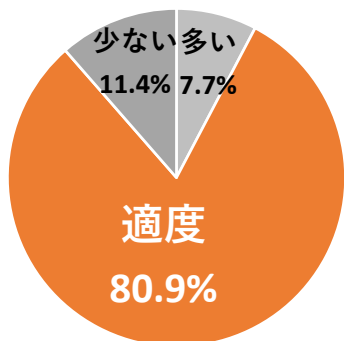
（その他意見）普段対策を全くしていない人が多いと思われるので、意識が高まる等

2.① 2.で「それほど or まったく効果がない」と回答された方に質問します。その理由を教えてください。（いずれか一つ）

メールをもらっても何も対策しない	47.5%
普段から対策しているので意味がない	18.2%
保険会社からのメールは見ない	9.1%
その他	25.3%

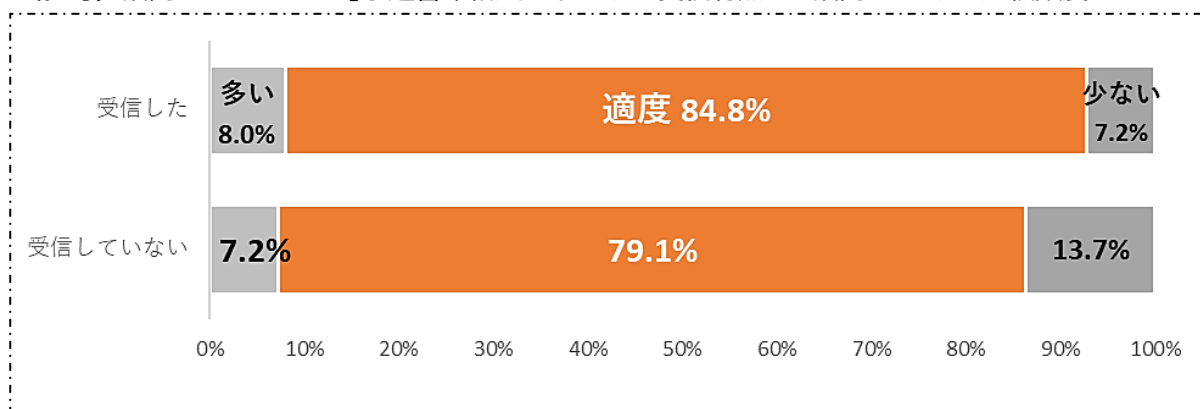
（その他意見）メールに気付かない、メールを受信していない、凍結する可能性がない等

3. 今回、(8日間以内に凍結の可能性が高い場合)週に1回メールをお送りしましたが、メールの送信頻度はいかがだったでしょうか？ (いずれか一つ) * 受信されていないお客様は受信した想定でご回答をお願いします。



3.で「多い」と回答された方： 適度だと思う頻度	2週に1回	42.9%
	1か月に1回	53.6%
	その他	3.6%
3.で「少ない」と回答された方： 適度だと思う頻度	毎日	56.1%
	3日に1回	39.0%
	その他	4.9%

(参考) 設問 1.「ieho いえほ」水道管凍結アラートメールの受信有無 × 設問 3.メールの送信頻度



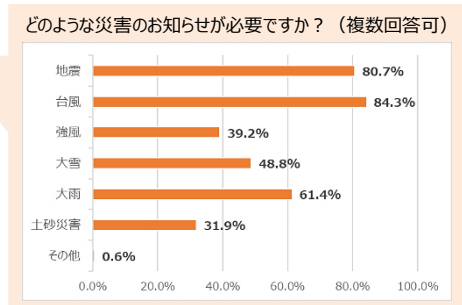
4. 普段からしている、または、したことのある水道管凍結対策がありましたら教えてください。(複数回答可)

常時水を流す	16.2%
保温材・防寒材で覆う	15.4%
水抜き	12.7%
サーモスタットを利用	3.4%
予防は行っていないが凍結した際の対応方法を知っている	9.0%
特にしていない	55.8%
その他	1.3%

(その他意見) 夜間も暖房運転、湯船に水を張る等

5. 他に保険会社から送付してほしい情報がありましたら教えてください。(複数回答可)

地震などの災害被害があった地域への保険請求方法のお知らせ	45.2%
災害が近づいていることのお知らせ	44.9%
事故実例・保険金支払事例	35.9%
事故に遭った際に請求手続きをどうすればよいかの説明動画	31.1%
防災に関する情報全般	24.4%
特に情報提供は不要	12.2%
その他	0.5%

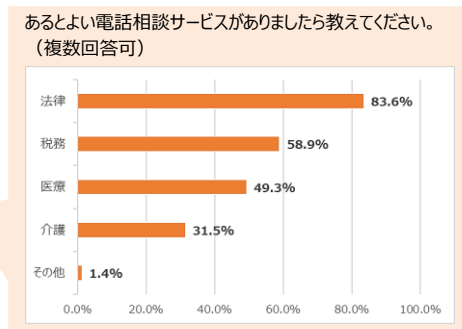


(その他意見) 一般的なニュースで知りえない災害の情報等

上位2つのニーズに対し、「暴風アラート&サポート」を開発
https://www.jihoken.co.jp/whats/wh_detail.html?p=4981

6. あるとよい無料付帯サービスがありましたら教えてください。(複数回答可)

水まわりサービス(給排水管やトイレのつまり等)	48.9%
カギあけサービス(外出時のカギの紛失等)	35.1%
被害に遭った建物の修繕や後片付けの業者紹介	29.0%
ホテル・レストラン等が割引になる優待サービス	28.5%
電話での相談サービス	20.7%
特にサービスは不要	17.3%
その他	2.1%



(その他意見) サービスより保険料を安く抑えてほしい(サービスはオプション)等

(水まわり・カギあけサービスは提供済のため)
 次に高いニーズに対し「キャッシュレス・リペアサービス」を開発
https://www.jihoken.co.jp/whats/wh_detail.html?p=4975

以上